

ICT新事業創出推進会議の 進め方(案)

「ICT新事業創出推進会議」の概要

1. 概要

- 我が国のICT基本戦略である「世界最先端IT国家創造宣言（平成25年6月14日閣議決定）」においては、重要な施策の柱として「革新的な新産業・新サービスの創出」が掲げられている。特に、M2M、ビッグデータ、クラウド、次世代ブラウザ、4K8K等の技術を組み合わせ、新たな付加価値を創造する新事業の今後の成長に大きな期待が寄せられている。
- 以上を踏まえ、本検討会では、上記の技術基盤の融合によって可能となる新事業の将来像と、その促進方策、その中での行政の役割について検討する。

2. 検討項目

- (1) 新技術で支えられる新事業の具体像
(ビッグデータビジネス、映像ビジネス、これらを支える新たなプラットフォームなど)
- (2) 新事業創出に向けた課題
(新事業に共通して必要な基盤整備など)
- (3) 新事業の促進方策
(需要喚起につながる社会実証、所要の推進体制整備や人材育成など)

3. 検討スケジュール

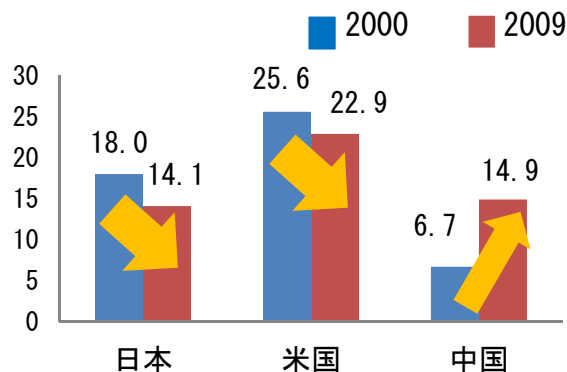
- 平成25年12月から開催し、翌年5月頃を目処に一定のとりまとめを行う。

ICT新事業創出の促進に向けて

日本を取り巻く状況

- ・モノづくり分野等において新興国が台頭し、我が国の存在感が相対的に低下

【世界における製造業の加工・組立等に占めるシェア】



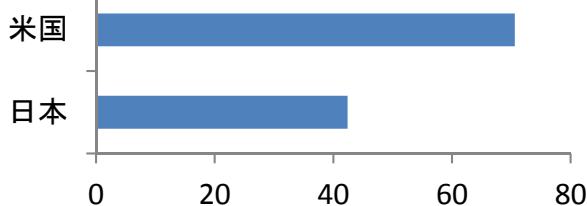
【出典】経済産業省ものづくり白書 2012より作成

- ・携帯電話・ノートPC・テレビいずれも、世界市場での日本企業の輸出額シェアは僅少

※輸出額シェアは「携帯電話機:0.0%」、「ノートPC:0.7%」、「テレビ:0.4%」(平成25年版総務省ICT国際競争力指標)

- ・官民で足踏みするICT利活用

【日米企業のクラウドサービス利用実績】



【出典】総務省平成25年版情報通信白書

新たなビジネスモデル

モバイルビジネス (M2M)

(1.2兆円市場:2018年度予測)

例:インダストリアル・インターネット



- ▶ 航空エンジン、医療機器のセンサー情報を分析
- ▶ 運行計画、待ち時間短縮などを実現

クラウドビジネス

(3兆円市場:2017年予測)

例:デジタルプラットフォーム「iCloud」



- ▶ クラウドによるデジタルコンテンツの提供
- ▶ 決済手段等も一体提供

<図の出展: Apple社HP>

4K・8Kビジネス (映像クラウド)

(6.6兆円市場:2020年予測)

例:音楽LIVE配信「Live' Spot」



- ▶ 音楽ライブや演劇の4K8K映像をネットで配信

<図の出展: KDDI社HP>

技術・サービスの融合

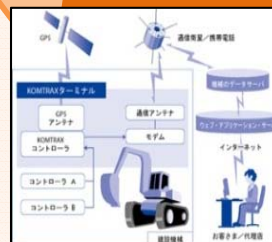
インターネット
センサー技術
データ分析(ビッグデータ)
コンテンツ・アプリケーション

⇒ 新事業創出

ビッグデータビジネス

(1.1兆円市場:2020年度予測)

例:建設機械の管理システム「KOMTRAX」



- ▶ 建設機械等をネットワーク化
- ▶ 収集した情報を分析
- ▶ 稼働状況の監視、製品信頼性向上に活用

<図の出展: 小松建機販売HP>

ソーシャルメディアビジネス

(8,000億円市場:2018年度予測)

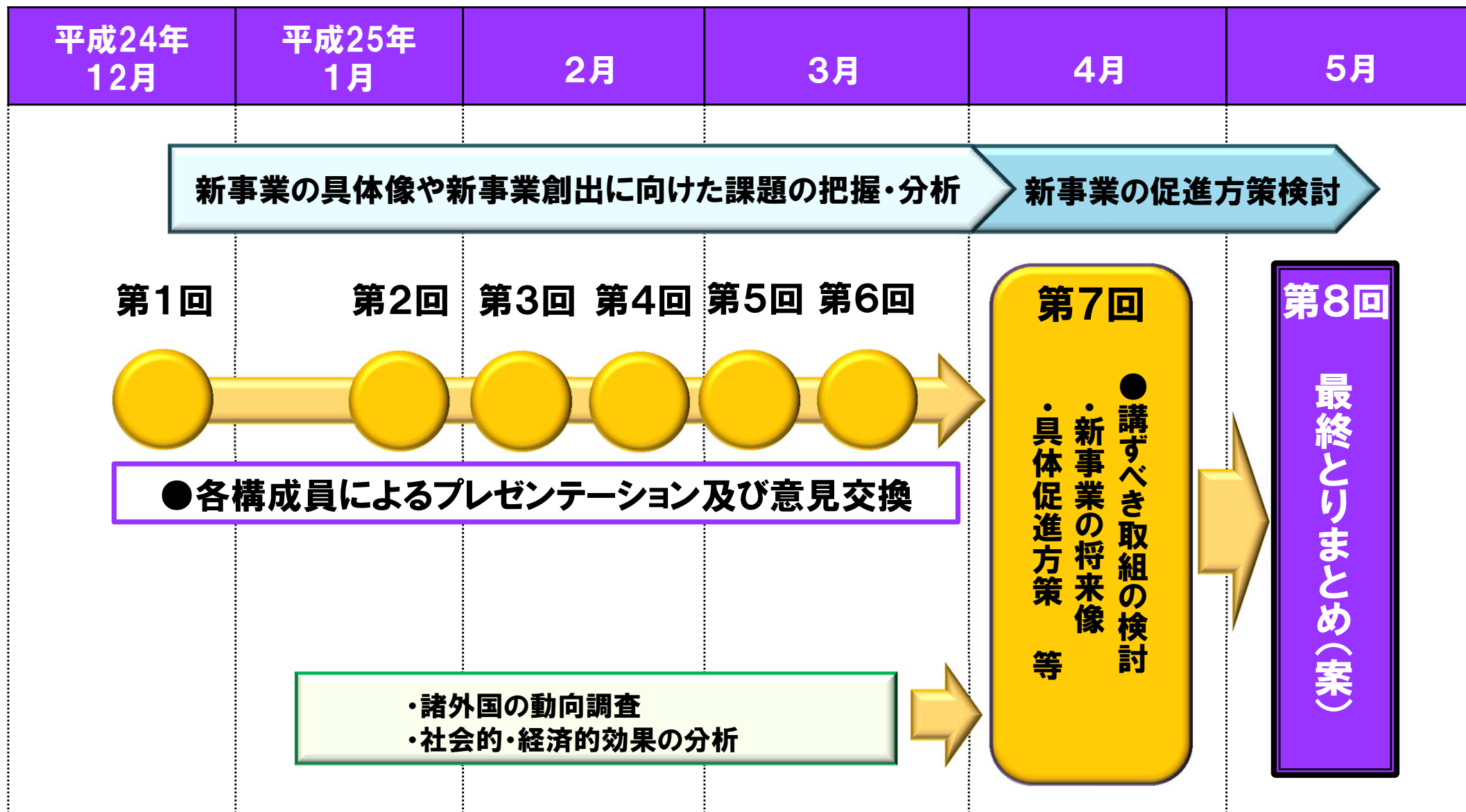
例:天気情報の共有サービス



- ▶ 天気情報の共有サービス
- ▶ 会員がネットで提供してくる情報を加味

<図の出展: ウェザーニューズ社ヒアリング資料>

検討スケジュール(案)



※必要に応じてアドホックな検討を実施。